

工業市場研究所

INDUSTRIAL MARKETING CONSULTANTS Co.,Ltd.

https://www.kohken-net.co.jp



日暮琢也社長

[生年月日]1960年9月28日 [出身地]北海道三笠市 [最終学歴]早稲田大学政経学部 [趣味]ゴルフ

「足で稼ぐ」良質な市場調査で 国内外のビジネスをサポート

企業が新たなビジネスを展開する際に欠かせないマーケティング・リサーチ。この分野で50年以上の実績を誇る工業市場研究所は、熟練した調査研究員による良質なレポートで幅広いクライアントの信頼を勝ち得ている。

—— 1967年創業と業界では老舗です。

日暮 元々、化学メーカーの市場調査からスタートしましたが、高度成長期に企業が多角化するのにもなって当社の事業領域も拡大してきました。今では素材産業から電機、IT、自動車、サービス・流通まで幅広く手掛ける部門と、住宅・不動産の部門に分かれています。中でも不動産部門では、市場調査にとどまらずセミナー・シンポジウムの開催やコンサルティングなどを通じてクライアントのニーズに応えています。

—— 具体的な市場調査のプロセスは。

日暮 インターネットの発達によって、オープンデータは比較的簡単に入手できる時代ですが、当社のポリシーはあくまでも「足で稼ぐ」ことです。高いスキルと豊富な経験を有する調査研究員がマーケットや業界関係者、有識者などに直接取材して集めた情報をもとに「現場の生の声」を反映することを心掛けています。こうした姿勢がクライアントから支持され、今では受注の9割以上がリピーターからなっています。

—— 従業員向けの福利厚生などにも注力されていますね。

日暮 われわれの仕事は調査研究員の能力によるところが大きく、その育成にはどうしてもある程度時間がかかります。従業員が安心して長く働くことのできる環境づくりのため、健康経営にも積極的に取り組みながら、給与をはじめとする待遇面や育児休暇などの福利厚生にしっかりと配慮しています。調査研究員はそれぞれ独立して動くことが多いですが、次代を担う人材の育成も課題です。

—— 今後の成長戦略は。

日暮 社長に就任して4年になります。財務面の改革もようやく結実し、自己資本比率は70%を超えています。業績に関しても、最近では官公庁からの業務委託が増え、さらに、海外マーケットを調査する案件も増えており、調査対象市場やクライアントの広がりが実感できるようになりました。特に海外案件は、これまで国内企業の海外進出サポートがメインでしたが、今後は、日本企業ならではの緻密なレポートを武器に、海外企業の東南アジア進出サポートなど、新たなマーケットを開拓する予定です。

K

【設立】
1967年8月
【資本金】
1500万円
【従業員】
96人
【所在地】
東京都港区